

### 圧力換算表

MPa	kgf/cm <sup>2</sup>	psi	bar	kPa	mmHg
1	10.197	145	10	1000	7501
0.09807	1	14.223	0.9807	98.067	735.56
6.895×10 <sup>-3</sup>	0.0703	1	0.06895	6.895	51.71
0.1	1.0197	14.5	1	100	750.06
0.001	10.197×10 <sup>-3</sup>	0.145	0.01	1	7.501
133.3×10 <sup>-6</sup>	1.3595×10 <sup>-3</sup>	0.01934	1.333×10 <sup>-3</sup>	0.1333	1

■ 当社での圧力換算は

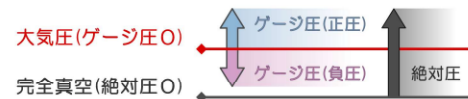
kgf/cm<sup>2</sup> → MPaへの換算： 10 kgf/cm<sup>2</sup>未満は小数点以下3桁で、10 kgf/cm<sup>2</sup>以上は小数点以下2桁で四捨五入

mmHg → kPaへの換算： 小数点以下1桁で四捨五入

■ 当社は[ゲージ圧]を基準圧力としています

[ゲージ圧]とは → 大気圧を圧力0の基準として測った圧力

[絶対圧]とは → 完全真空を圧力0の基準として測った圧力



### 管用(接続)ネジの基準寸法

(単位: mm)

ネジの呼び	R 1/4 (PT 1/4)	G 1/4 (PF 1/4)	R 3/8 (PT 3/8)	G 3/8 (PF 3/8)	R 1/2 (PT 1/2)	G 1/2 (PF 1/2)	
ネジ山数 (25.4mmにつき)	19		19		14		
ピッチ	1.3368		1.3368		1.8143		
オネジ	外径	13.157		16.662		20.955	
	有効径	12.301	—	15.806	—	19.793	—
	谷の径	11.445		14.95		18.631	
メネジ	外径	13.157		16.662		20.955	
	有効径	12.301	—	15.806	—	19.793	—
	谷の径	11.445		14.95		18.631	

■ ネジ山は中心軸線に直角とし、ピッチは中心軸線に沿って測ります。

■ 有効ネジ部の長さとは、完全なネジ山の切られたネジ部の長さで、最後の数山だけは、その頂に管または管継手の面が残っていても良く、管または管継手の面の末端に面取りがしてあってもこの部分を有効ネジ部の長さを含めます。

ネジの種類	管用テーパネジ			管用平行ネジ	
	テーパオネジ	テーパメネジ	平行メネジ	管用平行オネジ	管用平行メネジ
ISO規格	R	Rc	Rp	G <small>AまたはBを付ける</small>	G
旧JIS規格	PT	PT	PS	PF	PF
JIS記号	JIS B 0203			JIS B 0202	

■ 管用平行ネジは、管用平行オネジと管用平行メネジを組み合わせて使い、どちらも記号 G をつけて表示しますが、オネジの場合には等級を表す記号(AまたはB)を付けて表示します。

(例) オネジの場合は G 1/4 A、メネジの場合は G 1/4 と表示します。

■ NPTネジとは アメリカ管用ネジ規格で、テーパは1/16であるが、ネジ山角度、ピッチ、基本径もJISと異なります。